

# 事案書（経営会議 調整会議）

開催日：令和2年2月18日（火）

担当課：政策部 総合政策課

件名：第2期「健康都市 やまと」人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略について

提出理由：第2期「健康都市 やまと」人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたり、その内容について了承を得るため

## 内容：

### 1. 背景等

- 平成26年11月、国は人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことなどを目的として、まち・ひと・しごと創生法（以下、「法」という。）を制定した。
- 法には、国が総合戦略を定めること、都道府県や市町村においても地方版総合戦略を定めるよう努めることが規定された。またあわせて、国は、地方自治体の先駆的な取り組みなどを支援する補助制度を創設した。
- 同年12月には、我が国の人口の将来展望を示す「長期ビジョン」と、ビジョンに掲げた人口を実現するための施策を定めた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（計画期間：H27～R1）が閣議決定された。その後、全国の自治体においても、国の長期ビジョンにあたる「地方人口ビジョン」と、「地方版総合戦略」が策定された。
- 本市においても、平成28年3月に、2060年までの人口の将来展望を示す「健康都市やまと」人口ビジョン（以下、「大和市人口ビジョン」という。）と、令和元年度までを期間とする「健康都市やまと」まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「大和市総合戦略」という。）を策定し、取り組みを進めてきた。
- こうしたなか、国は計画の最終年度となる令和元年の6月、人口減少に歯止めがかかっていないことなどを背景に、「長期ビジョン」を改訂すること及び令和2年度を始まりとする第2期総合戦略を策定することを明らかにし、地方自治体に対しても、同様の対応を求めた。

### 2. 第2期大和市人口ビジョンについて

#### (1) 基本的な考え方

- 本市における人口の理想的な状態を「健康な人口」として引き続き定めるとともに、国が示す推計方法に則り、2060年までの「人口の将来展望」を時点修正する。
- なお、国が「長期ビジョン」において、2060年に総人口1億人程度を確保する条件として、合計特殊出生率が2.07まで上昇する展望を示していることを踏まえ、本市でも同様の展望を示す。

#### (2) 具体的な内容

##### 【健康な人口】

- ①総人口が将来にわたり20万人程度を保っている
- ②年少人口・生産年齢人口の割合が早期に回復している
- ③北・中・南部で人口のバランスがとれている

##### 【人口の将来展望】

	2030年	2040年	2050年	2060年
出生率	1.76	2.03	2.07	2.07
総人口	23.6万	23.4万	23.2万	22.9万

### 3. 第2期大和市総合戦略について

#### (1) 基本的な考え方

- 現行の大和市総合戦略は、総合計画に位置付けている施策の中で、人口減少対策に効果的と考えられるものを整理し、体系化した計画である。本市では、現在も人口の増加が続いている状況を踏まえ、第2期大和市総合戦略については、現行の総合戦略をベースとしたうえで、国、県の動向等も踏まえながら策定するものとする。

#### (2) 具体的な内容

##### ①計画の位置づけ

- 法第10条に基づく市町村計画とする。

##### ②計画期間

- 令和2(2020)～6(2024)年度

##### ③基本目標等

- 人口ビジョンに掲げた「健康な人口」、「将来展望」の実現に資する施策を推進していくため、次の4つの基本目標を定める。

- 基本目標1 子育てが楽しくなるまち
- 基本目標2 安全・安心で、時代を先取りしている楽しいまち
- 基本目標3 仕事や活躍の場がみつきりやすく、生き生きと過ごせる楽しいまち
- 基本目標4 都心に近い、ますます便利で暮らしが楽しいまち

- 基本目標のもとに、全9項目の個別目標を定めるほか、全21項目の取組掲げる。

##### ④計画の進行管理

- 基本目標ごとに掲げた数値目標やKPIの到達度を毎年度、検証する。

## 経過

R1. 7～ 庁内検討会議（2回）

R1. 10～ 外部検討会議（2回）

## 今後の予定

R2. 2 市民意見公募手続の実施

R2. 3 外部検討会議（第3回）の開催

第2期人口ビジョン・総合戦略の策定